

苦情解決への取り組み

NO	受付日	受付者	種別	苦情内容	解決への対応
1	R1. 5/10 (金)	主任 指導員	手続きの 改善	地域活動支援センター4 月分利用請求の中に食 事のキャンセル料が含 まれていた。	事前に休みの連絡を受けていたが職 員の報告ミスで、キャンセル料を請求に計 上していた。謝罪して訂正の手続き を行った。
2	R1. 11/15 (金)	総務 係長	虐待の有無	大洲病院通院時、車椅子 利用者而降車している 場面において、利用者 の大声や喚く声から 虐待しているのではないかと電話連絡が入 った。	関係者での事実検証により、普段より 認知症状から急に大声を出したり 喚いたりすることが頻繁にあり、そ の場面を見られて、誤解をされての 連絡であったと思われる。全く虐待 行為はないが誤解を受けないよう に、この利用者の送迎を2人体制で行 う様にした。
3	R1. 12/16 (月)	総務 係長	連絡方法の 改善	地域の方へスポーツクリエ ーション参加についての案内 時期、連絡方法が、非 常識な対応との電話が あった。	スポレク開催日に次回開催につい ての案内を口頭で行い、確認のため実 施日直前に電話連絡をしたが、それ が最初の案内と思われた様子。謝罪 して今後は事前の文書案内とした。
4	R1. 12/17 (火)	主任 指導員	職員の態度 見直し	イルミネーションの来園者のアン ケートに「職員から入所利 用者への言葉づかいが 乱暴だった」との意見 があった。	全職員に対し、自分の事かもとの思 いで、利用者への支援の在り方や接 し方、言葉使い、身なり等を見直す よう、反省を促し周知した。
5	R2. 2/12 (水)	主任 指導員	再発防止へ の改善	大洲学園の朝食用パン納 品の一つに、焼き段階 でのgシールが入っていた との連絡があった。	パンの包装時には二重のチェックをする 事を徹底し、再発防止を行った。

実習生・ボランティア受け入れ

月 日	学校・団体名	内 容	参加者人数
8月10日(土)	大成婦人会	桃太郎工房夏まつり	8人
	尾崎事務機		1人
	内子町役場		2人
	若宮郵便局		2人
	マルタ電機		1人
	トーカイ(株)		1人
	リコー		1人
	住友生命		4人
	大洲市役所		2人
	大洲市徳森		1人
	ダスキン		1人
8月14日(水)	友近やっくん	コンサート	1人
9月24日(火)	大洲北中学校	福祉施設体験実習	3年生2人
9月25日(水)	大洲北中学校	福祉施設体験実習	3年生3人
9月26日(木)	大洲北中学校	福祉施設体験実習	3年生3人
10月11日(木)	大洲平小学校	交流会(事業説明、施設内見学)	5年生34人 引率教員2人
11月8日(金)	大洲平小学校	交流会(日中活動参加)	5年生34人 引率教員2人
11月9日(土)	ボランティア	趣味の披露	1人
12月7日(土)	ボランティア	イルミネーション	7人
12月25日(土)	喜多法人会	クリスマスケーキプレゼント	8人
3月3日(火)	河原学園	福祉体験	1人

利用者会議

【参加状況】

単位：人

実施日	4月 28日	5月 25日	6月 30日	7月 28日	8月 25日	9月 29日	10月 27日	11月 24日	12月 22日	1月 24日	2月 23日	3月 29日
1F男性18名	20	18	18	18	18	18	18	18	18	17	18	18
1F女性14名	14	15	14	14	14	15	14	14	14	14	14	14
2F男性22名	21	23	23	22	24	23	21	24	22	23	23	24
2F女性20名	20	20	17	20	20	21	20	21	20	20	20	20

各フロアに分かれて利用者の中から進行係を決めて支援者が補助し、意見等が出やすいように支援しながら会を進めた。当日利用の短期入所及び日中一時の利用者も参加した。

【議題】

1. 生活全般について（困っている事/改善してほしい事/健康面等）

- ・ 日常生活の中で利用者同士のトラブル等が見られるため、個人的に話すのではなく、利用者会議を通して意見や改善内容等を出しあい、その中でみんなで情報を共有して快適な生活に繋がるよう会議をすすめた。また、季節の変わり目の体調不調の訴えや衣服や寝具の入れ替え、エアコンの調整、感染症の予防などへ意識付けと確認支援を行った。
- ・ 設備等で部屋の電球切れや共有場所の不備等を尋ねては確認と改善を行い、安全で安心な生活が送れるように配慮した。

2. 日中活動について

- ・ 活動の中で取り入れたい事やレクリエーションの内容等を伺い、楽しく活動が出来るように努めた。

3. 食事について（メニュー要望等）

- ・ 食べたいメニューを伺い献立に取り入れたり、苦手なメニューが出て、身体にとって必要な栄養である事等を説明して、栄養摂取のアドバイスをを行った。

4. 行事について（各行事の情報を伝え、参加希望や意見、参加した行事の感想等）

- ・ 実施した施設行事や参加した催しもの、レクリエーション等に対し感想や意見を伺い、次回への参考にした。また今後の行事や地域イベントの情報提供を行い、参加等の希望に対応できるように配慮した。

5. その他（様々なテーマで話し合う）

- ・ 利用者からの重複した内容でも、意思を尊重し自由に意見が述べられるような雰囲気を作りながら意見を伺った。

6. 誕生会

- ・ 当月の誕生者を紹介し、みんなで歌い、季節の菓子等を頂きながらお祝いした。

職員会

実施日	4月 23日	5月 28日	6月 28日	7月 30日	8月 28日	9月 30日	10月 30日	11月 27日	12月 26日	1月 29日	2月 26日	3月 27日
参加者(人)	12	8	10	10	11	9	11	15	14	13	10	14
内 容												
1. 施設長挨拶 2. 事務連絡 3. 利用者会議フロア会議等からの議題検討 4. 施設入所利用者状況報告 5. 日中活動状況報告 6. 各種委員会報告 (サービス向上・レクリエーション・倫理・地域交流・研修・保健給食・安全衛生・広報・リスクマネジメント・支援マニュアル/個別支援 苦情報告) 7. 行事関係 8. その他(研修会報告等) 係長会を毎月行い情報共有と協議を行う。												

支援会議

施設入所・生活介護・就労継続支援B型

月	件数	内 容
4	9	各生活支援担当者、各班活動、居室替え等検討。個別支援確認 支援体制確認。生活介護・各活動班の合同活動の調整。活動班でのレ クリエーションの企画。
5	3	日中活動及び合同活動の取組検討。
6	3	談話コーナーの備品購入相談。生活介護・地域利用者支援の対応確認
7	10	選挙の在り方と実施の検討。生活支援員の産休に伴う生活担当者変更
8	1	勤務体制による男女の協力依頼。利用者の感染症対策。
9	4	退職支援者に伴う担当変更。排便の記録の取り方。
10	5	ソフトボール親善試合の実施検討。車いす利用者の転倒の対応。
11	5	通院時の情報の共有。夜勤時の休憩の交替。
12	9	正規職員と臨時職員の業務見直しの検討。夜勤業務の確認。浄化槽詰 まりに関する対策。
1	8	利用者の感染症対策。事業計画反省と次年度の計画。日中活動の内容 検討、入浴方法の見直し。早出、遅出業務の見直し。
2	5	生活介護の活動の見直し検討。入浴方法の変更。
3	8	シーツ交換の検討。夜勤業務の周知。利用者の担当及び業務の担当確 認。新年度の委員会等。
計	30	※個別支援計画に関する会議は「件数」に含まない。
備考	<p>個別支援計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9、3月には利用者のモニタリング及び個別支援会議を実施し、計画を 見直した。入院等の状況変化に伴う見直しも随時行った。 ・拘束に関する内容や行動障害対応の支援会議を行った。 ・施設外支援の利用者は、1週間ごとに見直しを行った。 	

各種委員会

(1) サービス向上委員会

利用者の快適な生活に伴う適切なサービス提供のため、利用者会議やフロア会議、職員会等から提案された「支援・設備・環境」等の検討及び改善を図った。

検討,改善の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用していないベッド,入浴用のリクライニングチェアーの設置場所 ・ 日中活動の在り方,地域活動支援センターとの合同活動 ・ お茶キーパーの固定・ストレッチャーの使用法・通院時の衛生的な公用車シート保持の工夫・選挙の在り方・大正琴の活用方法・日常生活訓練室の活用方法 ・ 3/1 施設内研修会について・パソコン入力の確認・日中一時、短期入所利用者の下駄箱設置・日常生活訓練室,トイレの清掃方法・早出、遅出業務の協力要請・アルミ缶の収集,缶潰し等の活動継続について・来年度に向けての生活介護の在り方や改善点

【総括】 利用者の快適な生活の確保のため、上記の内容を検討し改善を図った。今年度は働き方改革に向けての検討事項が多かった。3月に予定していたメンタルヘルス研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

(2) レクリエーション委員会

ADLの向上を目指した施設外での活動や施設内行事等を企画した。

【実施内容】

企画名	内 容	利用者	支援員
開園記念日を祝う会	園歌斉唱、ビデオ上映会、会食を実施	90	18
1泊旅行 「今治・松山方面」	今治糸山公園・来島海峡展望館、道後温泉、とべ動物園他。併せて「敬老の日を祝う会」を実施。	71	34
敬老の日を祝う会	プレゼント贈呈、記念撮影、支援員による出し物	71	34

【総括】

開園記念日を祝う会では、前もって園歌を練習し歌った。歌を覚えている利用者も多く、また思い出の映像には懐かしい顔ぶれもあり喜んでくれた。1泊旅行は浴室の工事日に合わせて、全員で旅行をする実施日が決まっていた為、日程や計画を立てるのに時間がかかった。大人数での移動の為大変なこともあったが、全員での宴会や、「敬老の日を祝う会」を実施でき、各支援員の協力により楽しんでもらうことが出来た。

(3)安全衛生委員会

防火管理者 中岡 靖之

訓練及び法定点検等の実施状況

実施日	実施内容	参加者
4月24日(水)	地下タンク法定点検を実施	
4月24日(水)	大洲消防署へ消防計画書提出届出(人員配置替えによる変更)	
5月31日(火)	施設内安全点検 安全対策チェック表を配布し、リストに基づき点検を実施	
6月6日(木)	土砂災害訓練防災訓練	104人
7月31日(金)	防災教育: 大洲消防職員による一次救命処置(AED)、心肺蘇生法についての防災教育を実施	15人
7月31日(金)	避難訓練: 日中、作業棟より出火を想定して訓練を実施	111人
8月3日(火)	大洲消防署へ消防計画書提出届出(防火管理者の変更)	
8月28日(木)	避難訓練 日中、震度6強の地震が発生を想定して訓練を実施	104人
8月30日(金)	施設内安全点検 安全対策チェック表を配布し、リストに基づき点検を実施	
10月10日(木)	防犯訓練 日中、厨房裏から不審者が侵入した事を想定で訓練を実施	80人
10月29日(火)	総合訓練 大洲消防署立ち合い、日中、ボイラー室から出火を想定し訓練を実施	101人
10月30日(水)	愛媛県原子力防災訓練 大洲市災害対策本部より原子力災害発生時の防災無線を確認し屋内退避訓練を実施	99人
11月27日(水)	防災教育 施設長室にて新人職員を対象に説明する。	5人
11月29日(金)	連絡訓練: 全職員に対し、一斉メール送信を行う。	54人
12月17日(火)	地震防災訓練 シェイクアウトえひめ 県民総ぐるみ地震防災訓練を実施	79人
2月6日(金)	施設内安全点検 安全対策チェック表を配布し、リストに基づき点検を実施	
3月16日(月)	広域避難時に係るルートの確認 福角会いつきの里(協定法人)までの避難ルート確認	2人
3月19日(木)	避難訓練 大洲消防署立ち合い、日中、厨房から出火を想定し訓練を実施。	93人

【総括】

今年度は防火管理者が変更となり、1年間通して事業計画書の各実施要項は、内容や課題点等を確認しながら行った。各行事等の都合により、当初予定していた内容を翌月に行う事もあったが、避難訓練は計画どおり実施することができた。

また、新人職員対象の防災教育は、プロジェクターを用いて、防災計画書の概要、大洲育成園の立地条件周辺環境、土砂災害警戒区域の指定、南海地震想定 of 育成園被害想定、招集連絡体制災害時の役割分担等の説明会を行った。

防災士養成について、今年度は1人が取得した。今後も地域と連携した取り組みを継続して、一人でも多くの職員が防災士となるよう推進していく。また、普通救命講習の受講も勧めていきたい。

今年度は日中想定で避難訓練を実施したが、次年度は夜間想定（夜勤者4名で避難誘導支援）を実施予定である。高齢化に伴い年々車椅子や歩行器を使用する利用者が増えているので、転倒事故による2次災害を防ぐ事を念頭に入れ、職員間での連携や避難場所への移動等に関する防災意識の向上に取り組んでいく。

(4) 保健給食委員会

実施日	実施内容	参加者
4月19日	・令和元年度の年間計画(研修会)について	6人
6月10日	・事業計画に基づく第一回施設内研修会(感染症対策)について ・便秘予防について	5人
8月2日	・施設内研修会(感染症対策)9/2実施の再検討	5人
9月2日	・施設内研修会「感染症対策」実施	12人
10月3日	・9/2(月)施設内研修会「感染症対策」のアンケート集計と反省	4人
10月25日	・事業計画に基づく第2回の施設内研修会について	4人
11月15日	・第二回研修会「歯と口の健康づくり」について	4人
12月9日	・第二回施設内研修会「歯と口の健康づくり」の再検討	4人
2月3日	・第二回施設内研修会「歯と口の健康づくり」打ち合わせ	4人
2月17日	・施設内研修会「歯と口の健康づくり」実施	26人
3月7日	・第二回施設内研修会「歯科衛生」のアンケート集計と反省 ・令和元年度の反省と令和2年度に向けて	3人

(5) 倫理委員会

実施日	内 容	参加者
5月14日	<p>〈年間計画について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント防止に関する施設内研修会の計画 ・人権擁護、虐待防止、障がい者差別解消等に関わる啓発の計画 ・令和3年度「大洲市人権・同和教育研究大会分科会報告」の確認 	4人
7月16日	<p>〈選挙の投票について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度「大洲市人権・同和教育研究大会分科会報告」の確認 ・選挙投票について、投票する意思が確認できない利用者は、投票所までの移動を支援し、その後、投票するか(できるか)どうかは代理投票補助者の判断に任せることがベターではないか ・投票する意思のある利用者は、投票する。 ・投票をしたくないという意思の利用者は、投票に行かない。 ・いずれにしても、行かないという意思を尊重しながら選挙の意義や、候補者や政党の公約などを理解してもらえような方法で情報提供に努めていく必要がある。 	5人
10月4日	<p>〈施設内研修の打ち合わせ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大洲市人権啓発課から依頼のあった、「人権擁護研修」の日時、内容について打ち合わせを行う。 	2人
11月25日	<p>〈倫理委員会・施設内研修会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「そのうちではなく今ですよ」 ・講師：大洲市人権啓発課 人権啓発指導員 山口竹雄氏 ・虐待防止と同和問題について <ol style="list-style-type: none"> (1)「セクハラ、パワハラは人権問題です」 (2)「部落差別について」 <p>大洲育成園職員その他、大洲学園、清和園、幸楽園の職員と地域の方々も参加し、研修会を開催した。</p>	32人

(6) 地域交流委員会

地域の人々との交流を図る行事を企画し実施した。

6月2日	第27回「530運動」 (当日朝、雨天の為不参加)
7月14日	大洲市一斉清掃 4人参加 (利用者2・支援員2)
8月10日	「桃太郎工房夏まつり」 172人参加 (利用者76・家族27世帯45 支援員51)
12月7日	「イルミネーション」 163人参加 (利用者77・家族18世帯36・支援員50)

【総括】

6月2日の「530運動」は、あいにくの雨天により参加を中止としたが、「桃太郎工房夏祭り」「イルミネーション」が共に開催できた事は大変良かった。ここ数年、地域交流行事がインフルエンザおよび自然災害により中止が続き残念な思いが募っていたが、十分な準備を経ての開催が出来た事は利用者・支援員共にほっとしたところである。また、たくさんの地域の方も来園して頂き、一緒に交流を深める事ができた。

(7) 研修委員会

福祉施設職員の健康評価と健康増進を図る為、6月～1月にかけて外部講師を招いてセミナーを開催した。また利用者への適切な支援技術の向上の為3月に介護技術研修を実施した。

〈実施内容〉

1. 施設内研修「健康増進セミナー」全4回
講師：住友生命 河野美穂氏 藤原亜希子氏
2. 施設内研修「拘縮予防について」
発表者：研修委員

【総括】

健康増進セミナーでは、職員一人ひとりが運動目標をたてて実行し、更に食生活の改善を図るなどで健康意識が向上した。また2020年健康経営優良法人の認定も昨年に引き続き受けることができた。

拘縮予防についての研修では、日頃の活動で機能訓練を実施しているため特にストレッチの方法が参考になり、取り入れていきたいという意見が多くみられた。

(8) 広報委員会

2019年度の広報誌 (年4回の発行を行った。)

- 4月1日発行 大洲育成園だより「つばさ」春号《第267号》
- 7月1日発行 大洲育成園だより「つばさ」夏号《第268号》
- 10月1日発行 大洲育成園だより「つばさ」秋号《第269号》
- 1月1日発行 大洲育成園だより「つばさ」冬号《第270号》

【総括】

共に学ぶ他施設の職員などにホームページの紹介を行い、広報活動に努めた。また、広報誌やホームページの記事を事前に各担当者に依頼し、随時ホームページに掲載した。

(9) その他の委員会

① 後見人選定に係る委員会

【総括】

保護者や身元引受人がない、或は保護者が高齢等の理由から利用者との契約や個別支援計画書作成等に伴い事務手続きが滞る事態が発生している。保護者死亡後の身元引受人を受けて頂けない状況や高額な預り金残高から職員の取り扱いリスク回避を鑑み、対象利用者の成年後見人選定について行政へ相談により市長申し立て等を経て、複数の利用者へ成年後見人が選定され事務手続きもスムーズになった。

② 支援マニュアル見直し委員会

【総括】

マニュアル製本等作成委員会により全面的な見直しを行い、「支援マニュアル」ハンドブックを全職員へ配布して約2年が経過し、利用者への様々な支援、介助の状況等から支援マニュアルの見直しが必要になり、この委員会で検討し一部の改正を行った。

③ 虐待防止対策委員会

8月31日	虐待防止チェックリスト第1回目実施について 9/9～9/20 実施
10月2日	チェックリスト第1回目の集計、結果内容検討。
1月10日	虐待防止チェックリスト第2回目実施について 2/3～2/17 実施
3月9日	チェックリスト2回目の集計、結果内容検討。

④ 感染症防止対策委員会

1月5日	インフルエンザA型発症者（男性利用者1人）があり、対応を検討し、全職員に周知する。
1月11日	発熱者なく、終息する事を確認し、対応の解除をする。
1月14日	インフルエンザA型発症者（職員1人）があり、対応を検討し、全職員に周知する。
1月19日	発熱者なく、終息する事を確認し、対応を解除する。
2月26日	新型コロナウイルス感染症について、情報収集確認し、施設としての対応を検討する。

【総括】

インフルエンザA型感染者は2人のみで、13日間の対応にて終息した。

1月後半より新型コロナウイルス感染症が発生し徐々に全世界に広がり、行政からの指針を受け、当施設も委員会を開催し対応を次年度へ継続中である。

⑤リスクマネジメント委員会

1. ひやり・はっと報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒・転落			1	1	2	1		2	2	2	1		12
暴力・暴言						1			1			2	4
怪我													
食事トラブル		1											1
服薬トラブル					1	2			2				5
無断外出													
その他		1	1		2		1		1	1	1		8
合計		2	2	1	5	4	1	2	6	3	2	2	30

2. 事故報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒・転落	1	4	1	2	1	2	5	5	1	4	2	1	29
暴力・暴言					1	3	4						8
怪我・負傷	1		4	2							1		8
食事トラブル													
服薬トラブル													
無断外出		1					1						2
盗る		1		1									2
その他	1	1	3	2		1	1		1				10
合計	3	7	8	7	2	6	11	5	2	4	3	1	59

※転倒により裂傷等のケガをするケースが数件あり、病院にて処置を受けた。転倒、転落の事故数は前年と変わらないが、ケガをするケースは倍増しており、高齢化に伴いリスクを想定して対応を図らなければいけない。服薬トラブルもヒヤリはあるが、事故にはつながっておらず、服薬マニュアルの浸透と成果を感じた。

その他では、園外活動時の不足分の立替や、通院時の治療費の代金立替等が見られた。代金の立替はしないことを周知すると共に、通院時の支払いについて再度確認を行った。

⑥求人情報誌作成委員会

8月30日	<p>第一回 求人・採用情報誌作成委員会</p> <p>【委員会設立の経緯について：池田施設長】</p> <p>昨今、求人活動に力を入れている中、基本となる採用情報誌があれば良いのではないかと思い、資料を基に作成を検討して欲しく委員会を</p>
-------	--

	<p>設立した。</p> <p>【決定事項】 作成ソフトはマイクロソフトワード2016、基本字体をMS明朝、基本の文字サイズ10.5で統一した。</p>
11月28日	<p>第二回 求人・採用情報誌作成委員会 ジョブカフェ愛Work 藤原由美氏が来園</p> <p>【作成していた資料を拝見して頂く】 文字数が多く、若い学生には目に留まりにくい使用になっていることを指摘される。また、自身が成長するイメージを分かり易く表現した方が良いとの意見も頂く。</p> <p>【他企業（他業種）の資料を確認】 他企業の資料を確認し、吸収できるものについて話し合いを行った。</p> <p>【決定事項】 2部構成とし、1部は「施設・お仕事紹介」もう一部は「求人採用情報誌」として作成した。その中で「施設・お仕事紹介」については多くの写真を取り入れて文字数を極力減らすこととした。</p>
12月2日	<p>第三回 求人・採用情報作成委員会</p> <p>11月28日についての情報共有及び、その後に作成した情報誌について意見交換を行った。</p> <p>【決定事項】 情報誌で使用する写真の撮影を行った。</p>
2月27日	<p>第四回 求人・採用情報誌作成委員会</p> <p>【最終確認】 8月30日より作成してきた情報誌の最終確認を行った。誤字脱字と色合いの調整を持って、今年度の本委員会での活動を終了した。</p> <p>【来年度に向けて】 情報誌は完成したが、来年度より生活介護での活動内容や生活の時間帯で変更になる個所が多々出てくる為、そちらの修正について来年度に引き継ぐことになった。</p>

6月に参加した「福祉就職セミナー」では10名程の方が当法人のブースを訪れた。施設見学までは繋げたものの就職には至らなかった。人口減少(生産人口減)に伴い福祉施設における人材確保が困難な状況下ではあるが、福祉系大学、短大、専門学校等の生徒を対象とする「求人情報誌」の作成を行った。また、福祉専門学校への交渉により、当施設から生徒さんへプレゼンする時間を頂いたことから生徒の施設見学、意見交換へ発展している。求人情報誌の見直しを含め、今後も継続した活動から就職へ繋げたい。

施設内職員研修一覧

研修実施日	研修内容	参加者	担当者
6月～1月 計4回実施	講師：住友生命 藤原亜希子氏・河野美穂氏 テーマ： 「健康増進セミナー① 健康の価値・食事」 「健康増進セミナー② 運動」 「健康増進セミナー③ 睡眠」 「健康増進セミナー④ Vitality」	職員 全員	研修委員会
7月31日 (水)	防災教育 講師：大洲消防署職員 テーマ：救急法 (心肺蘇生法、AEDの取り扱い方)	15人	安全衛生 委員会
9月1日 (月)	感染症対策研修会 講師：施設内看護師 岡崎早苗 テーマ：「感染症の基礎知識と汚物処理と ガウンテクニック」	13人	保健給食 委員会
11月25日 (月)	虐待防止施設内研修 講師：大洲市人権啓発課 人権啓発指導員 山口竹雄氏 テーマ：「そのうちではなく今ですよ」	32人	倫理委員会
11月27日 (水)	新人職員への防災教育 講師：施設内防災責任者 中岡靖之 テーマ：大洲育成園の防災対策について	3人	安全衛生 委員会
2月17日 (月)	講師：八幡浜保健所 健康増進課 健康づくり推進課 川口和美氏 歯科衛生士 井伊由佳氏 歯科衛生士 富本朱美氏 テーマ：「歯と口の健康づくり」	26人	保健給食 委員会
3月1日 (水)	講師：愛媛産業保健総合支援センター メンタルヘルス対策促進員 武田紹子氏 テーマ： 「メンタルヘルス対策におけるセルフケア」 *新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止		サービス 向上委員会
3月26日 (木)	講師：施設内支援員 菊池潤一 テーマ：拘縮予防について	13人	研修委員会

